

赤羽国土交通大臣に新型コロナウイルスに対する支援を要望しました

当協会の佐藤会長、木村副会長、関根副会長は8月12日(水)高崎市内において、赤羽国土交通大臣にお会いする機会を得て、運輸三団体との懇談会に出席し、要望書を手渡しお願い致しました。

席上、佐藤会長からこれまでの群馬県バス協会が行ってきた新型コロナウイルス感染症拡大防止対策や、会員バス事業者の経営状況をご説明するとともに、当協会への更なる支援を要望しました。

席上、大臣から「要望内容等についてのご意見・回答を頂き、できる限り要望に応えたい。」という力強いお言葉をいただきました。

この度の赤羽国土交通大臣との懇談は、関係各方面のご配慮により実現した大変貴重な機会であり、関係者の皆様にこの場をお借りして御礼を申し上げます。

なお、当協会の野口常務が役員に随行しました。

赤羽国土交通大臣へ要望書を手渡しました。

